50th
PREMIUM

千住真理子

ヴァイオリン・リサイタル

デビュー50周年記念
ありがとうの感謝を込めて

©Kiyotaka Saito (SCOPE)

Program

黒人霊歌：メイジング・グレイス
J.S.バッハ：G線上のアリア
パッヘルベル：カノン
カッチーニ：アヴェ・マリア
エルガー：愛の挨拶
クライスラー：愛の悲しみ
クライスラー：愛の喜び
クライスラー：プニャーニの様式による前奏曲とアレグロ
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲より 第18変奏
ドルドラ：想い出
マスネ：タイスの瞑想曲
デ・クルティス/千住 明 編：帰れソレントへ
ゲーゼ/千住 明 編：ジェラシー
カタロニア民謡：鳥の歌
スコットランド民謡/千住 明 編：蛍の光
モンティ：チャルダッシュ

＊曲目が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

ピアノ：山洞　智

2025
10.24（金）
開演 19：00　開場 18：30
和歌山県民文化会館 小ホール

5,000円 プレミアム［全席指定］

※未就学児入場不可　一時保育（有料）をご希望の方は、公演の8日前までお申込ください。

●チケット販売
一般販売（プレイガイド）令和7年8月1日（金）10時～
けんぶん友の会先行電話予約：令和7年7月25日（金）10時～

主催／和歌山県、一般財団法人和歌山県文化振興財団
お問い合わせ／和歌山県民文化会館 TEL：073－436－1331

【プレイガイド】

●和歌山県民文化会館	073－436－1331
●ローソンチケット	（Lコード:52485）

＊和歌山県民文化会館でご予約いただいた入場券は、
次の施設でもお引き取りできます。

●粉河ふるさとセンター	0736－73－3312
●かつらぎ総合文化会館	0736－22－0303
●県立橋本体育館	0736－32－9660
●御坊市民文化会館	0738－23－4881
●紀南文化会館	0739－25－3033

関西から 文化力 POWER OF CULTURE

Duranty di Mariko 50th

あなたに夢を。宝くじ 街に元気を。
クーちゃん

©笹口悦民

Duranty di Mariko 50th

デビューから50年のヴァイオリニスト人生。
山あり谷ありの険しい道のりを、疾走したり歩いたり、
時に道に迷い遭難すればひとに助けられ、涙流せば友達がそばにいてくれた。
苦楽を共にした父母も恩師も、今はもういないけど、
相棒ストラディヴァリウス“デュランティ”がいてくれる。
いま奏でる音は、この50年のわたしの全て。
この音色をあなたの心に届けたい。精一杯の「ありがとう」をこめて ──

千住　真理子

Mariko Senju (Violin)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。これまでに多くのCDをリリース。最近では2023年山田洋次監督作品「こんにちは、母さん」のサウンドトラックに参加。また千住明のプロデュースによるアルバム「ARIAS」、2024年はデビュー当時の音源も収録した「ベスト&レア」アルバムをリリース。2025年はデビュー50周年を迎え全国で演奏会を行う。春にはデビューアルバムと同じくCD「メンデルスゾーン&チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲」を発売。
コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」（時事通信社、文藝春秋社文春文庫）母との共著「母と娘の協奏曲」（時事通信社）など多数。

千住真理子オフィシャル・ホームページ
https://marikosenju.com/

山洞　智　*Satoshi Sando (Piano)*

4歳からピアノを14歳から作曲を学ぶ。1993年東京芸術大学大学院修了。90年大学より安宅賞受賞。91年第60回日本音楽コンクール作曲部門首位、あわせて安田賞受賞。その後フランス政府給費留学生として渡仏。パリ国立高等音楽院にてさらに研鑽を積む。
作曲と演奏の双方にわたり活動を展開、また両者をつなぐ新曲の初演も多数。ピアニストとしては独奏以外でも、とくに室内楽分野で内外のトップアーティストの共演者として絶大な信頼を寄せられている。
97年8月に帰国。98年8月には国際交流基金派遣で南米ブラジル、アルゼンチンの各地まで演奏旅行にでかける。現在、東京音楽大学准教授、東京芸術大学非常勤講師。